

破傷風、ジフテリア、百日咳、ポリオ (Tdap-IPV) ワクチン Tetanus, Diphtheria, Pertussis, Polio (Tdap-IPV) Vaccine

お子様の安全を守りましょう。

すべてのワクチンを予定通り接種してください。

すべてのワクチンを予定通り接種することで、子供は、生涯にわたり多くの病気から守られます。

予防接種は過去 50 年間、カナダにおいて他のどの健康対策よりも多くの命を救ってきました。

Tdap-IPV ワクチンとは何か？

Tdap-IPV ワクチンは 4 つの病気を予防します：

- 破傷風
- ジフテリア
- 百日咳(ヒューという音を伴う咳)
- ポリオ

ワクチンはカナダ保健省により承認されており、お客様の定期的な予防接種の一環として無料で提供されます。医療提供者に電話し、予約してください。

Tdap-IPV ワクチンは誰が接種すべきか？

ワクチンは 4 歳から 6 歳の子供に 1 回接種されます。これは、破傷風、ジフテリア、百日咳、ポリオの予防接種を低年齢で受けた子供のための追加ブースター接種です。ブースター接種により、免疫システムを強化あるいは、上昇させ、これらの病気に対してよりよい保護力を持つことができます。

ワクチンは、破傷風、ジフテリア、百日咳、ポリオの予防が必要な年上の子供や成人にも無料で提供されています。

詳細については、次のヘルスリンク BC ファイルを参照ください：

- [ヘルスリンク BC ファイル #105 ジフテリア、破傷風、百日咳、B 型肝炎、ポリオ、およびインフルエンザ菌 b 型\(DTaP-HB-IPV-Hib\) ワクチン](#)

- [ヘルスリンク BC ファイル #15b ジフテリア、破傷風、百日咳、ポリオ、インフルエンザ菌 b 型\(DTaP-IPV-Hib\) ワクチン](#)

全ての予防接種歴を記録することは重要です。

Tdap-IPV ワクチンの利点とは何か？

Tdap-IPV ワクチンは、重篤で時に致命的な病気であるジフテリア、破傷風、百日咳、ポリオから守るための最良の方法です。

あなたがご自身の子供に免疫力を与えることで、周りの人も保護することにつながります。

ワクチン接種後に起こりうる副作用とは？

ワクチンは非常に安全です。いずれかの病気になるよりもワクチンを接種する方が安全です。

ワクチンに対してよくある副作用には、ワクチン接種箇所の痛み、赤み、腫れなどがあります。発熱、悪寒、頭痛、倦怠感が起こる場合もあります。これらの副作用は軽度で、通常 1 日から 2 日続きます。広範囲の赤みや腫れが見られる場合がありますが、これらは通常、普段の活動を妨げることはありません。

発熱や痛みがある場合、アセトアミノフェン（例：タイレノール®）またはイブプロフェン（例：アドビル®）を服用することができます。ASA（例：アスピリン®）は、ライ症候群のリスクがあるため、18 歳以下には服用させないでください。

ライ症候群の詳細については、[ヘルスリンク BC ファイル #84 ライ症候群](#)を参照してください。

100 万人に 1 人未満の割合と、アナフィラキシーと呼ばれる命に関わるアレルギー反応がでる可能性は非常にまれですが、このため、ワクチン接種後 15 分間は診療所に滞在することが重要です。これには蕁麻疹、呼吸困難、咽喉、舌、唇などの腫れなどの症状があります。これらの副作用が発生した場合に備え、医療提供者はこの治療準備を整えています。緊急治療には、エピネフリン(アドレナリン)の投与と救急車での最寄りの救急科への搬送が含まれています。診療所を去っ

た後に症状が出た場合は、**9-1-1** または地域の緊急電話番号にお電話ください。

深刻または予期しない副作用が出た場合は常に、医療提供者に報告することが重要です。

Tdap-IPV ワクチンを接種すべきでないのは誰か？

以前接種した破傷風、ジフテリア、百日咳、ポリオワクチン、あるいはネオマイシン、ポリミキシン B、ストレプトマイシンなどのワクチンの一部により、ご自身または子供に命に関わる副作用が発生した場合、医療提供者に相談してください。4歳未満の子供はワクチンを接種できません。

破傷風ワクチンを接種してから8週間以内にギランバレー症候群(GBS)を発症した方は、他の原因に関係なく、Tdap-IPV ワクチンを接種すべきではありません。

GBS は、体の筋肉の衰弱や麻痺を引き起こす可能性のあるまれな症状です。もっとも一般的には感染後に発症しますが、まれにワクチン接種後に発生する場合もあります。

風邪やその他の軽い病気を理由に予防接種を遅らせる必要はありません。ただし、懸念がある場合は、医療提供者に相談してください。

破傷風、ジフテリア、百日咳、ポリオとは何か？

破傷風は、ロックジョーとも呼ばれ、主に土壌に生存するバクテリアにより発症します。バクテリアが切り傷や擦り傷から皮膚に侵入すると、毒を生成し、全身の筋肉に痛みを伴う締め付けが起こる可能性があります。呼吸筋が影響を受けると非常に深刻な状態となります。破傷風患者の5人に1人が、死亡する可能性があります。

ジフテリアは、ジフテリア菌によって引き起こされる鼻と喉での重篤な感染症です。この菌は、くしゃみや咳、皮膚と皮膚が直接触れ合うことで、空気中に拡散します。この病気は非常に重度な呼吸障害を引き起

こす可能性があります。また、心不全や麻痺を引き起こす場合もあります。ジフテリア患者の約10人のうち1人に、死亡する可能性があります。

百日咳は、呼び声を上げる咳とも呼ばれ、百日咳のバクテリアにより発症する気道における重篤な感染症です。バクテリアは、咳、くしゃみ、または顔を近づけることで、簡単に広がります。百日咳は、肺炎、発作、脳損傷または死を引き起こす場合があります。これらの合併症は乳児に最もよく見られます。百日咳はひどい咳を引き起こす可能性があり、最後に息を吸う時にヒューヒューという音がすることがよくあります。この咳は数ヶ月続くことがあり、夜により頻繁に発生します。百日咳を発症した乳児の170人に約1人が死亡する可能性があります。百日咳の詳細については、[ヘルスリンク BC ファイル #15c 百日咳\(ヒューという音を伴う咳\)](#)を参照してください。

ポリオは、ウイルス感染によって引き起こされる病気です。ほとんどの場合、ポリオ感染症の症状は現れませんが、腕や脚の麻痺、さらには死に至る場合があります。麻痺は、ポリオウイルスに感染した200人に1人に発生します。ポリオは、感染者の排便(排泄物)との接触により感染する場合があります。これは排泄物で汚染された食べ物や飲料水の摂取により発生する可能性があります。

破傷風、ジフテリア、ポリオは、定期的な小児予防接種プログラムのおかげで、現在 BC 州で発生するのはまれです。百日咳は依然として発生しますが、以前よりはるかに一般的ではなく、患った場合でも症状ははるかに軽度です。



BC Centre for Disease Control
Provincial Health Services Authority